



みささ

第142号

令和7(2025)年

7月号

議会だより



主な内容

- 6月定例会・一般会計補正予算…………… 2
- 常任委員会で慎重審査 ……………3~4
- 議員4人が一般質問 ……………5~9
- 議会懇談会 ……………10
- 議案の賛否 ……………11
- 大好きみささ町 ……………12

大家族シリーズ

家族10人と愛犬1匹の
野球好き一家
武部さん家族(大瀬)

6月 定例会

一般会計補正 (7,435万5千円を追加し、予算総額は 59億8,435万5千円となりました。)

6月定例会（6月10日～18日）は、町長から提出された一般会計補正予算など、15議案を審議し、原案どおり可決・承認しました。補正予算の主な概要は次のとおりです。

主な補正

◇コミュニティ助成事業補助金 136万8千円

地域住民の健康増進、運動スポーツの習慣化を図るため、体組成計を1台整備する。

◇定額減税調整給付金事業費 1,749万7千円

令和6年度に実施した定額減税等で、収入等の変動により減税しきれなかった人等を対象として不足額給付を実施する。

◇消防団の力向上モデル事業 551万7千円

機動班に配備している防火服の更新と、イベント用の子ども用防火服や法被を計10着購入する。

◇小学校新校舎備品等整備事業 367万3千円

小学校体育館に式典等の行事で使用するための移動式折り畳みステージを購入する。

旧東小学校の活用が正式に決定!!

小学校統合に伴い閉校となった学校跡地施設（駐車場を除く）の買受候補者として選定された「学校法人須磨学園」に旧東小学校の土地の売却と建物を無償譲渡することが6月定例会で議決された。

・土地 売却予定価格 3,039万3千円

・建物 無償譲渡

【理由】校舎等は相当な施設改修費が必要で譲渡金額を考慮すべきと判断したため



旧東小学校

今後の予定は？

同法人は旧東小学校の校舎等を活用し、令和8年5月を目途に校舎のリノベーション等を進め、令和9年の春には通信制高等学校を新たに設立する予定としている。

三朝町日帰り入浴等施設の事業実施スケジュール

スポーツセンター東側に建設予定の日帰り入浴等施設整備・維持管理運営事業は、町が実施方針、要求水準書等を提示し、その要件等に基づき、民間事業者が設計、施工、維持管理を行う方式（DBO方式）で進めている。なお、施設の維持管理運営は指定管理者制度を導入する予定である。

スケジュール	調査・設計・工事監理・建設	令和8（2026）年4月～令和10（2028）年2月
	対象施設の引渡・開業準備	令和10（2028）年3月
	供用開始	令和10（2028）年4月
	維持管理運営	令和10（2028）年4月～令和20（2038）年3月31日

常任委員会 で慎重審査

委員会における主な質疑

総務教育常任委員会

災害時における発電機の導入に補助金を

問 災害時に使用できる発電機を町は何か保有しているのか。また、集落で発電機を購入したいという要望があるが、補助金はあるのか。

答 町は5・6台の発電機を保有している。今、補助制度はないので、町の発電機の一時的な貸出等、その都度相談させていただきたい。集落の発電機購入補助金は、今後検討していきたい。

消防団の力向上モデル事業

問 子ども用防火服は何着購入し、どのように利用するのか。

答 子ども用の防火服は2着、法被は8着程度購入する。イベント等で子ど

もたちが着たり、場を盛り上げるものとして使っていきたい。

問 消防団員の防火服の更新は、既に持っているものを全部入れ替えるのか。

答 防火服は、平成25年には全団員に配備されているが、配備から10年程経過し、経年劣化がある。出勤頻度が高い班に高性能な防火服を一定数配備し、安全確保も同時に図ってきたい。



防火服で活動する消防団員

コミュニティ助成事業補助金

問 体組成計は、具体的にどのような有効活用するのか。

答 購入予定の体組成計はケースに入れて持ち運びができる。基本的な設置場所は、三徳センターと考えている。各地域協議会のイベントや健康相談がある時など必要に応じて、町が対応しながら、町民に使っていただきたい。

温泉を活用した健康まちづくり事業

問 令和8年1月頃には、事業への参画を希望されている民間事業者が誰か分かるのか。

答 民間事業者には、年内に事業参画の手上げをしてもらい、令和8年3月には基本契約を締結する予定でいる。事業費は、どのくらいを見込んでいるのか。良いものを作ろうとすると、費用もかかると思うが。

答 当初の計画では、施設の面積が700平米で、それらを含めた大体の試算で、6億から7億以下ぐらいかかることを見込んでいた。現在は、当時より施設の諸室が増え、面積は

1100平米を想定している。こども公園を含めた広場をより良いものにしたリ、駐車場をできる限り確保することを考えると、それよりは費用がかかると思う。

竹田保育園・旧南小学校の活用方法

問 竹田保育園や旧南小学校は空き家状態で使われていない。今後の対応はどのように考えているのか。

答 竹田保育園と旧南小学校を一体的か、分割した募集にするかは改めて考え、時期を見て、募集をしていきたい。



竹田保育園・旧南小学校

産業民生常任委員会

公用車の更新

問 水道で使用している車両のマニユアル車をオートマ（ＡＴ）車に更新するが、今後は公用車もＡＴ車にしていくのか。

答 ＡＴ限定の免許の職員も増えてきており、マニユアルの公用車も少なくなっている。今後は、ＡＴで更新していくことが主流になっていく。

問 除雪車などの特別車両はどうなるのか。

答 除雪車は大型特殊免許の取得、建設機械の検定又は講習を修了した者が扱うもので、今後も特に変更する予定はない。

工事請負契約の締結について の一部変更

問 加茂川河川災害復旧工事の契約額が、１億１２２０万円から１７９万４１００円の増額になった理由は。



加茂川河川災害復旧工事

答 発注時に調査不可能であった区間において既設石積みが崩壊していることが判明し、その区間をコンクリートブロック積みで復旧するためである。

問 増額分は繰越予算でできるのか。

答 繰越予算の範囲内で行える。

問 町道実光神倉線道路災害復旧工事が、令和７年７月３１日から令和７年

答 ９月３０日に延期になった理由は。

問 資材調達の遅れである。

答 この２件の工事の進捗状況は。

問 ８０～９０％で進捗している。

こども公園構想

問 こども公園は何か所かに分けて作るのか。ある程度予算をかけて大きな遊具等を設置した公園を作るのか。

答 理想的なイメージは、日帰り入浴施設に併設した屋根付きの公園をメインとし、そのほか、既存の公園も利用し、小さくても屋外で遊べる場所を作っていくたい。

問 日帰り入浴施設に併設する公園は、５００㎡くらいの規模をイメージしていればいいのか。

答 遊具を置くスペースは５００㎡程度のイメージでいる。規模ではなく場所の使い方次第で人が集まるような公園にしていきたい。

問 こども公園構想と聞くと、大きな遊具のある公園をイメージしてしまう。町民の中にも、すごく良い大きな公園ができると思っている人もいる。大規模な公園を作る構想ではないと分かるような広報が必要ではないか。

答 計画を進める中で、より具体的な内容が見えてきたら、きちんと町民に広報していきたい。

農業関連補助金等の情報発信

問 農林業関係の補助金の情報発信は区長会等で行っているのかもしれないが、町民で補助金を知らず使えない人もいる。情報発信のやり方をもう少し考えてもらいたい。

答 そついった話は以前から聞いていたもので、区長会だけでなく、農林課関係の説明会等でも来られた方に「三朝町農業・林業支援施策ガイド」を配布している。今後は町報等への掲載など周知を図っていきたい。



集落説明会（加谷）

一般質問

一般質問は、議員の日常活動と調査研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

あなたの声を 町政に

4人の議員が一般質問をおこないました。

三朝町は、執行部答弁を除き1人20分以内の制限
時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますので、
臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしております。

ページ	質 問 事 項	質問議員
6	1 松浦町政の2期を振り返って 2 日本遺産認定の継続後の課題について	松原 成利
7	1 三朝町の政策	藤井 克孝
8	1 町長の政治姿勢について	吉村美穂子
9	1 高齢者の健康増進策の一層の充実について 2 温泉を活用した健康まちづくり事業について	山口 博

※ケーブルテレビでは、一般質問後の最初の日曜日に、録画放送を行っています。
(10:00～、18:00～)



松原 成利 議員

町政

問 松浦町政の2期を振り返って

答 皆様と二人三脚で多くの施策が進んだ

2期を振り返っての 自己評価は

松原

今年秋に町長の任期が満了し町議会議員と同時選挙の予定だが、新小学校建設や日本遺産再認定等の一方で豪雨災害復旧や町民数減少等の課題もあり、8年間を振り返っての思いや自己評価等を聞きたい。

町長

町民の皆様や議会、関係各位の理解と協力を得ながら多くの施策が進んだことに感謝している。コロナが終息し経済の回復、人口や空家対策、健康増進等、漸

く目指すまちづくり事業を展開している状況だと思う。

最も印象深い事業は何か

松原

2期目は進行中の施策とこれから進む計画の両方が動き1期目とは違う感想かと思うが、最も印象深いものは何か。

町長

子どもたちが新校舎で学んでいることが一番だと思う。町長になるときから学校の統合問題があつて、次の段階は整備である。

今後の町政を率いる者は

松原

町政への町民の期待は大きく、今後を率いる者は山積する課題に一層の計画性や指導力であたるべき。

町長

具体化したものや次の展開に結びついた事業の一方で自然災害等への備えの重

要性を認識している。温泉を活用した健康まちづくり事業や日本遺産活用の好循環、子育て支援や定住促進

等の様々な施策で、住んでよかった住み続けたい町の持続的発展の役割を担うことが私の責務だと思う。

光 観

問 日本遺産認定の継続後の課題について

答 三朝温泉から三徳山への誘導に課題

三徳山・三朝温泉をつなぐ仕掛けを

松原

「三徳山・三朝温泉」は日本遺産第1号認定の後、条件付き継続を経て、今年は認定継続とともに重点支援地域と日本遺産アワード1位にも選出された一方で「およそ10キロ離れている三徳山と三朝温泉をつなぐ仕掛けがさらに求められる」との課題が指摘された。坂本バイパス工事も始まったが沿道に日本遺産関連パネルや案内板設置など楽しめる道にするべき。

町長

現在の三徳校街道のように道路空間の工夫も必要と思う。連泊を推進しており、今年度は観光庁補助金で大型収納コインロッカー設置やデジタルデータを活用した仕組みの整備を加速する。

町長

保存活用計画で緊急車等進入路整備の項目があるが、文化財への影響を抑制する方法が整理されていない。技術的な課題、その他多数の課題が明記されており、課題検討の状況進展に関心を持っている。

三徳山はバリアフリー 対応の道路を

松原

三徳山は道が粗末で自信がなければ地元民も行けず、諦めて遙拝所に向かう観光客にも出合っている。誰でも行けるバリアフリー対応の道路を整備するべき。



工事が始まった坂本バイパス



藤井 克孝 議員

町政

問 町長選出馬への意向は

答 3期目に挑戦、立候補を決意

災害復旧工事の現状

藤井

令和5年8月の台風被害で、特に農地災害、農業用施設災害復旧工事は104件も未完了のまま。早急に工事が完了するよう進捗管理等をすべきではないか。

町長

農業用施設など、優先順位の高いものから計画的に事業に取り組んでいる。関係者と連携を取りながら、対象集落の方には工事の進捗状況等を随時報告し、一部林道施設は除くが、今年

度中に全ての復旧工事の完了を目指す。

高齢者の生活支援、交通支援

藤井

高齢者交通費助成事業のタクシー助成は、通院等を考えると、月4枚の助成では足りないのではないかと。不足部分を何割かでも助成するような検討をするべきだと思うが、どう考えるか。

町長

令和6年度の実績は、全体の利用率としては37.4%、交付枚数に対する割合は18.4%である。制度開始時には高齢者の意向調査をして、通院の頻度などを調べた上で枚数を設定している。

藤井

タクシー助成は乗車場所から目的地までの助成で、

例えば病院から自宅へ帰る途中に買い物をする時は、一部実費を払っているという事例があるようだがどう思うか。

町長

この事業は医療機関に行かれる方が主な対象で、買物支援はまた別の問題である。移動販売など様々なサービスを使ってもらいつつ、高齢者自身でできる方策を考えてもらうことも大事だと思っている。高齢化が進むなど社会状況も変化している中で、町民の意見を聞きながら考えていきたい。

町長出馬の意向、政策

藤井

令和7年10月が改選期だが、町長出馬の意向、3期目政策等どう考えているのか。

町長

コロナが明けて2年、町の産業と町民活動の再開、その向上に努力してきた。特に温泉入浴施設の整備は長年目指してきた事業で、事業の着手と実現を精力的に進めていく。また、旧小

住民福祉の向上を目指す町総合計画の実行、地方創生2・0と次期総合計画への方向を示すことが責務だと考えている。3期目に挑戦、立候補することを決意し、表明する。



町長、議場で決意表明

政策

問 町長の考える町づくりは

答 限られた財源、人材で町民の生活と満足度を維持向上すること

長期的な町づくり構想

吉村

本町の20年後、30年後の長期的な町づくり構想をどのように考えているのか。

町長

人口推計がどのようになるかなどをベースにしながら、住民、関係人口などを含めた町づくりが必要だと思う。また、公共施設の在り方も、将来を見通し、ふさわしい物であるかを考えていくことが大切である。

吉村

中山間地における高齢者の交通問題、買い物問題な



吉村美穂子 議員

ど、地域における現場の声をしっかりと聴き、町民にとって豊かで幸せな暮らしがどういうものかを話し合うことが必要だと思う。

町長

行政任せではなく、行政と地域の住民が一緒になってそれぞれの立場で行動していくのが地方創生だと思う。旧三朝小学校は、地域と共に活動していく大切な拠点になると思う。

吉村

人口減少となる将来を見据え、岡山県美咲町の施策であるスマートシユリンク（賢く縮む）という考え方をどう思うか。

町長

縮小はケースバイケースだと思う。その地域に必要なものは残すべきだが、ただあれば良いというものではなく、将来に向けての見通しと、整理はしていく必要がある。

温泉を活用した健康まちづくりとこども公園構想

吉村

温泉を活用した健康まちづくりの取り組みは。

町長

町では健康長寿の町づくりを全体の目標として、町民の予防を推進して健康増進をする仕組み、「温泉を知る」「入浴施設などの整備」「温泉と健康づくりの連携」の3本柱からなる事業を具体的に取り組んでいる。整備場所は、山田地区のスポーツセンター東側で、器具を使った運動ができるスペースなどを有した日帰り入浴施設と、遊具などを一体的に整備する予定である。

吉村

子育て世代から要望があったこども公園構想は。

町長

日帰り入浴施設と合わせた整備、旧三朝小学校での整

備、既存の公園を活用する整備などを検討し、進めていく。補助事業との調整を計りながら、世代を超えて集まり楽しむことのできる施設を考えている。

若者と女性に選ばれる町

吉村

町長が考える若者と女性に選ばれる町とは。

町長

若者と女性が活躍できる町だと思う。そのため、地

域おこし協力隊とも協力し、外部からの視点も取り入れ、町の魅力などの情報を幅広く集め、考えていきたい。

吉村

産（産業）官（行政）学（学会）金（金融界）労（労働界）言（言論、マスコミ）の専門家と若者、女性を交えて、町づくりについて話し合う機会を持って欲しい。住んで良かったと幸せを感じる町づくりを目指していただきたい。



笑顔と元気があふれ 輝く町



山口 博 議員



老人クラブペタンク大会

高齢者

問 高齢者の健康寿命延伸策の充実と参加者増の工夫を

答 既存施策の点検・充実とPRの工夫を進める

高齢者の健康寿命延伸策の充実を

山口

高齢化率40%を超える本市においては、医療給付費や介護給付費の抑制につながる、高齢者の健康寿命延伸は重要であり、特に認知症予防、フレイル予防に資する取り組みの充実が求められる。

町長

高齢化が進行する中、諸施策の遂行で、健康で自立した高齢者を増やすことは、個人の生活の質を向上させるだけでなく、医療費、介護費用の軽減に寄与するものと認識している。

参加したくなるようなPRを

山口

町では高齢者の健康寿命延伸のため、多くの取り組みが行われているが、今回の調査で初めて知った取り組みもあった。より多くの町民の参加を促す、きめ細やかなPRの充実と工夫が必要だ。

町長

町の課長会でも、PRのチラシは町民が一見してイメージが分かるようなものが参加への入り口になると話した。現参加者を大事にしながら、参加者の輪を広げることが大事だと思っている。

温泉と健康

問 計画の温泉施設は町民が日常的に利活用できることが重要

答 町民の健康増進と予防に資する施設を計画

温泉施設に関する要求水準書の作成は誰がするの

山口

新設の温泉施設建設にあたっての要求水準書は誰が作成するのか。

町長

専門知識を有するコンサルタント会社に依頼し、温泉施設の設計、建設、運営などの町の基本構想等を参照した要求水準書を作成する。

町民が低料金で日常的に利活用できる温泉施設を

山口

町民が等しく低料金で日常的に利活用でき、健康増進に資する温泉施設を期待している。

町長

温泉施設の施設規模、料金設定は利用促進に重要な要素と考えている。県の定める公衆浴場の料金を基準にしつつ、業者の提案等を踏まえながら協議し、オープンまでに決める。

遠隔住民など交通不便者の利用促進策は

山口

遠隔集落の住民の温泉施設利用への交通手段等の配慮が必要では。

町長

サンサンバスを利用してもらう方法もあるが、運営業者からの提案を踏まえて考えたい。

採算性はどのように考えているか

山口

町民対象の施設では採算が難しいが、その辺はどのように考えているか。

町長

採算性について運営業者がどのように考えるかの問題があるが、町民限定ではなく町外者など三朝温泉の利用を希望する人を受け入れていくべきと考える。

令和7年度 議会懇談会

みささ村、竹田、賀茂地域協議会に出向き、令和7年度の予算審査報告や質疑応答、意見交換を行いました。議会懇談会での意見について、議会としての回答や、持ち帰り町の担当部局に確認した返答の一部を紹介します。



議会懇談会（みささ村）

議会への質疑・意見

人口減少対策

住民 人口減少が進んでおり集落の運営も困難になることが想定される。10年20年先のことも考えながら議員にも一緒に対策に取り組んでほしい。

議会 議会としても最重要課題の一つとして認識している。今後も町や住民の皆さんと意見交換しながら取り組んでいきたい。

町への質疑・意見

こども公園

住民 町でこども公園を作る計画があるようだが、せっかく作るなら他の町からも人が来るような特徴ある公園を計画してほしい。

町 三朝のこども達はもちろん、町外からも来ていただけるような魅力のある公園を目指し、計画を進める。

サンサンバスの運行

住民 竹田方面に帰る時間帯が不便でダイヤの変更等検討ができないか。また、1台でなく2台に増やすことはできないか。

町 ご意見や利用状況、費用対効果等を踏まえ、ダイヤ・便数について町地域公共交通協議会で検討していく。

三朝温泉活用健康プロジェクト事業

住民 アプリ開発や健康プログラムづくりに9,200万円も必要なのか。温泉施設とアプリによる健康管理はどのようなことを考えているか。

町 国の交付金を活用し、温泉病院の専門医の監修に基づく健康プログラムの策定とデータ分析・研究及び行動（運動）記録を計測するアプリと連携し、日々の活動量に応じてポイントを付与することで、健康増進と地域の活性化を目指す。

防災グッズ購入の補助金

住民 災害があった場合のインフラ対策として発電機や簡易トイレの購入などに対して補助金を考えてほしい。

町 他自治体の対策等も参考にしながら検討する。

キューリー公園

住民 キューリー公園に外灯を設置してほしいと県に要望したが、困難とのことだった。町として何か対応はしてもらえないか。

町 県有地のため、町が外灯のみ設置するのは困難だが、どのような対応が可能か県に相談してみる。

空き家の活用方法

住民 空き家が増えてきているが、町として空き家バンクへの登録以外に空き家になる前の対策や外部団体との連携など、積極的な施策や組織体制の整備はできないか。

町 引き続き空家シンポジウムの開催等による住民の意識醸成のほか、組織体制の整備を検討する。

管理不全家屋であれば解体撤去等の補助金の対象となるので、ご相談ください。

【議案に対する賛否】

議案番号	議案名	議員名（議席順）	森貴美子	小椋泰志	河村明浩	吉村美穂子	松原成利	松原茂隆	能見貞明	石田恭二	山口博	藤井克孝	遠藤勝太郎	吉田道明	結果
（6月定例会）															
町長提出議案名															
29	専決処分の承認について（三朝町税条例の一部改正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
30	専決処分の承認について（三朝町国民健康保険税条例の一部改正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
31	専決処分の承認について（令和6年度三朝町一般会計補正予算（第9号））		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
32	令和7年度三朝町一般会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
33	令和7年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
34	令和7年度三朝町水道事業会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
35	令和7年度三朝町下水道事業会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
36	三朝町交流拠点施設の設置及び管理に関する条例の設定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
37	財産の処分について（旧三朝町立東小学校 土地）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
38	財産の無償譲渡について（旧三朝町立東小学校）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
39	令和7年度三朝町一般会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
40	三朝町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
41	工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（加茂川河川災害復旧工事（5年災451号））		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
42	工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（町道実光神倉線道路災害復旧工事（5年災462号））		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
諮1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任
議員提出議案名															
議3	地方財政の充実・強化を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※○は議案に対する賛成、●は反対等であることを意味しています。

※吉田道明議長を除く11名の賛否状況です。

【陳情】6月定例会の陳情に対する審査結果です。

件名	提出者	審査結果	審査意見
裏金問題の徹底解明とパーティー券購入を含む企業・団体献金の禁止を求める陳情	鳥取県革新懇	不採択	裏金問題は政府で継続して調査や公表がされている。企業・団体献金の禁止ではなく、透明性を最優先した情報公開が必要。
一日も早く選択的夫婦別姓の導入をするよう政府に求める陳情	新日本婦人の会 鳥取県本部	不採択	国でも議論がされているが、多様な価値観や個人の尊厳の尊重が必要で、その考え方は一致していない。慎重な検討と段階的な対応が必要。
消費税率5%への引き下げとインボイス制度の廃止を求めるよう国に意見書を上げるよう求める陳情書	三朝革新懇	趣旨採択	消費税は社会保障などの財源となっていて、税率を下げることは将来的な財政負担になる恐れがあるため、現状を維持すべき。 インボイス制度は開始から2年も経過していないため、状況を見ながら必要に応じて見直しをすべき。
地方財政の充実・強化を求める陳情	自治労鳥取県本部 三朝町職員労働組合	採択	地方公共サービスを担う人材の不足や社会保障の充実、地域活性化など、多岐にわたる課題へ対応するため、地方交付税の引き上げや地方財政への支援強化などの取組が必要。

職場体験学習を通して学んだこと

5月7日から9日、「プチマルシェシンドウ」で職場体験学習をしました。初日は不安でしたが、お店の方が丁寧に教えてくださり注意点なども説明してくださったので、良いスタートとなりました。2日目はレジ打ちの研修をしました。最初は難しかったけど、繰り返しやっているとうちに覚えて、接客ができていることを実感することができました。3日目には、商品のレイアウトを担当し、自分でお客が見えやすい位置を考えて並べました。3日間で、商品の品出しや賞味期限の確認、接客など、たくさんの仕事を体験しました。仕事をしてみて、お客様

のためにする仕事は、たいへんでもあるけどお客様の笑顔や言葉をもらい楽しいと思いました。

体験を通して学んだことは、ミスや失敗をしても、「次は絶対にまちがえないようにしよう」というあきらめない心です。また、一つ一つの行動がお店に影響を与えてしまうので責任感を持つことです。そして、あいさつがコミュニケーションやお店の雰囲気などに関係することがわかりました。これからの生活でも、あいさつを当たり前にしていきたいです。



三朝中学校2年
遠藤奏翔

議会・委員会を傍聴しませんか

議会の審議はみなさんに公開しています。本会議、委員会等での審議がどのように進められているのか、直接ご覧になってみませんか。

どなたでも傍聴できますので、お気軽に役場2階へお越しください。

※常任委員会・全員協議会の傍聴には委員長・議長の許可が必要です。詳しくは議会事務局（電話43-3511）にお問い合わせください。

9月定例会の日程予定（案）

会期 9月8日～9月22日
（15日間）

※日程は変更になる場合があります。

※近づきましたら、防災無線、町ホームページでもお知らせします。

～町のホームページに、議会情報を掲載しています～

- ・町ホームページから **三朝町議会** のページをご覧ください。

町ホームページアドレス <http://www.town.misasa.tottori.jp>

- ・町議会のしくみや議会日程、議員紹介など、さまざまな情報を掲載しています。
- ・議会だよりのバックナンバーも閲覧することができます。

三朝のお米は美味しいと多くの方から、耳にすることがあります。令和の米騒動から始まり、今もなお米の価格高騰が続いていることを踏まえ、いつも以上に気合をいれて稲作に取り組んでいます。町内の田植えもほぼ終わりを迎えている中、5月4日の花湯まつり「ジンシヨ」では、東軍が勝利したこと、豊作に軍配が上がったことも希望のひとつであるのではないのでしょうか。有害鳥獣による被害や異常気象による自然災害など、収穫まで気の休まることはありませんが、消費者に少しでも美味しいお米をお届けできるよう感謝を忘れず精進していきたいと思っています。

（河村 明浩 記）

発行責任者
議長 吉田 道明
編集 議会広報常任委員会

委員長 小椋 泰志
副委員長 河村 明浩
委員 藤井 克孝
委員 吉村 美穂子
委員 森 貴美子

